

海水核種分析結果 < 宮城県沖合 1/2 >

参考値

( データ集約 : 1/23 )

採取場所	石巻湾 上層		石巻湾 中層		石巻湾 下層		金華山東沖合 上層		金華山東沖合 中層		金華山東沖合 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月17日 10時54分		平成24年1月17日 10時48分		平成24年1月17日 10時38分		平成24年1月17日 8時42分		平成24年1月17日 8時32分		平成24年1月17日 8時21分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90

採取場所	金華山南沖合 上層		金華山南沖合 中層		金華山南沖合 下層		七ヶ浜沖合 上層		七ヶ浜沖合 中層		七ヶ浜沖合 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月17日 9時28分		平成24年1月17日 9時22分		平成24年1月17日 9時12分		平成24年1月17日 9時07分		平成24年1月17日 9時17分		平成24年1月17日 9時13分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.95Bq/L、Cs-134が約1.2Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水核種分析結果 < 宮城県沖合 2/2 >

参考値

( データ集約 : 1/23 )

採取場所	仙台湾中央 上層		仙台湾中央 中層		仙台湾中央 下層		阿武隈川沖合 上層		阿武隈川沖合 中層		阿武隈川沖合 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月17日 7時06分		平成24年1月17日 7時15分		平成24年1月17日 7時11分		平成24年1月17日 8時12分		平成24年1月17日 8時17分		平成24年1月17日 8時13分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 ( Bq/L )	倍率 ( / )	試料濃度 ( Bq/L )	倍率 ( / )	試料濃度 ( Bq/L )	倍率 ( / )	試料濃度 ( Bq/L )	倍率 ( / )	試料濃度 ( Bq/L )	倍率 ( / )	試料濃度 ( Bq/L )	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 ( I-131が約1.1Bq/L、Cs-134が約1.2Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L ) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。